

江別市議会

第3回「市民と議会の集い」

平成28年11月13日



[報告書]

- I 議長・副議長の挨拶
- II 開催概要
- III 意見交換
- IV 参加者アンケートの結果

江別市議会／議会運営委員会

I 議長・副議長の挨拶

◎開会挨拶／三角議長

皆様こんにちは、本日は大変お疲れ様です。ただ今、紹介を頂きました江別市議会議長の三角芳明です。今回で第3回を迎える事ができました、江別市議会「市民と議会の集い」の開会にあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、皆様におかれましては日曜日の午後ということで、何かとご多用の中にも関わらず、このように多くの方々のご参加を頂きまして心から感謝とお礼を申し上げる次第です。現在、全国各地におきまして人口減少と超高齢化の進展にともない、地方創生が盛んに進められておりります。このような中で、地方自治は市長と議会の二元代表制であり、地方議会の役割も責務も大変大きくなっているところであります。しかし近年は全国的にも議員のなり手が少なく、無投票や投票率の低下等が問題視されておりまでもあります。江別市議会ではこれまでも、議会活動をより市民の方々に理解を深めて頂くべく「市議会だより」の発行等を進めて参りました。さらには議員各位におきましても後援会活動などを通しまして、議会活動の報告がなされているところでもあります。

議会におきましても、これまで幾多の議論を深めながら議会としての最高規範として、平成25年4月より議会基本条例を施行し、この条例に基づきまして議会運営を進めてきているところであります。

市民の皆様には議員の活動、議会の役割等々を少しでもご理解を深めて頂く機会を設けると共に、皆様からも様々なお考えを拝聴させて頂き、より市民目線に立った開かれた議会を目指して参りたいと考えております。

本日は、この機会に皆様の忌憚のないご意見、叱咤激励も頂けましたら幸いに思うところであります。限られた時間とはなりますが宜しくお願ひ申し上げましてご挨拶とさせて頂きます。

◎閉会挨拶／干場副議長

この度は、第3回目となる「市民と議会の集い」にご参加いただき、誠にありがとうございました。この度は、ワークショップ形式での開催に取り組んでみました。市民のみなさんの声を直にお聞きすることができました。今後も議会改革を進めてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

II 開催概要

主催

江別市議会

日時

平成28年11月13日（日）14:00～16:00

場所

江別市民会館

内容

開会挨拶：三角芳明議長

趣旨説明：角田一議会運営委員会委員長

意見交換：総務文教常任委員会、生活福祉常任委員会、経済建設常任委員会の三常任委員会が担当する分野ごとに、ワークショップ形式で意見交換

閉会挨拶：干場芳子副議長

参加者

約30名の市民の皆様にご参加いただき、また議員は、27名全員が出席いたしました。

◎総務文教常任委員会

- 定数：9人
- 任期：2年
- 委員長：相馬芳佳
- 副委員長：内山祥弘
- 委員：岡村繁美、齋藤一、高間専逸、本間憲一、宮川正子、宮本忠明、山本由美子
- 所管部局：総務部、企画政策部、会計課、教育委員会、監査委員、選挙管理委員会
及び公平委員会の所管に属する事項、他の常任委員会の所管に属しない事項

◎生活福祉常任委員会

- 定数：9人
- 任期：2年
- 委員長：尾田善靖
- 副委員長：島田泰美
- 委員：赤坂伸一、石田武史、齊藤佐知子、清水直幸、鈴木真由美、角田一、吉本和子
- 所管部局：生活環境部、健康福祉部、市立病院、消防本部

◎経済建設常任委員会

- 定数：9人（一名欠員、8名）
- 任期：2年
- 委員長：野村尚志
- 副委員長：裏君子
- 委員：高橋典子、干場芳子、諏訪部容子、徳田哲、星克明、堀直人
- 所管部局：経済部、農業委員会、建設部、水道部

III 意見交換

◎総務文教常任委員会

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 ■要望 <input type="checkbox"/> その他	Q バス路線の障がい者割引（精神障がい者の交通費減額制度）をしてほしい。3障がい共に同じ扱いにしてほしい。江別から札幌の企業や学校に通っている人が多い。
	A 自立促進を目的とした通所については、公共交通機関の交通費の半額助成となっているが、まだバス運賃の割引については3障がいの一元化がなされておらず、これまで議会において陳情等の審査で協議してきたところであり、これからも検討していきたい。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 ■要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 札幌市のような高齢者の交通費助成制度を活用しては。
	A 札幌市のように公共交通網が整備されている環境と、江別市のように整備が不十分な環境では、地域特性を加味したうえでの検討が必要と考えられる。現在の地域公共交通活性化協議会での審議の結果を踏まえ、助成等の政策を考えていきたい。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 ■要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 鉄南地区のバス路線を充実してほしい（江別の南北間の交通）。
	A 現在、市において公共交通をどうするかという地域公共交通活性化協議会が進められており、計画を策定中である。その計画の中で、鉄南地区のバス路線や南北間の交通も含めて、パブリックコメントを通して市民の皆さんとの声もいただきながら、市民の皆さん足を確保する将来の地域公共交通のあり方を議会としても検討していきたい。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 ■要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 生活バス路線が少ない。実証運行の結果はどうなったのか。また、豊幌地区は交通網が悪いので、現在の状況だと免許証の返納もできない。バス問題の中で一緒に考えてほしい。
	A 実証運行結果に基づく正式稼働は難しい。法定協議会の報告を受けて議会で考えたい。

■質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 野幌近郊は良いが、大麻、江別地域の交通について。
	A 地域の交通については、市単独事業ではなく様々な連携が必要となり、法定協議会が設置され検討を始めている。まずは野幌駅周辺の交通体系の整備が先であるが、その計画がスタートした後には他の地域の交通体系のあり方について検討が予定されている。

■質疑 □意見 □要望 □その他	Q	災害時の食料品などの備蓄はどうなっているのか。
	A	市ではこれまで計画的に備蓄を行っており、あと3年程度で計画個数に達する予定である。今年の決算特別委員会でも、備蓄品と備蓄場所の一覧の資料について報告を受けた。改築された小中学校では、備蓄庫が新たに整備されている。また、市内の食品会社等との協定の中で、災害時に流通備蓄としても食料品等を提供いただく計画となっている。

■質疑 □意見 □要望 □その他	Q	防災対策について、食料や物品の備蓄は足りているのか。
	A	年次計画で備蓄を行っている。避難収容所となる学校や公共施設でも計画的に取り組まれているほか、民間企業との協定を結び災害時に対応できるよう努めている。

□質疑 ■意見 □要望 □その他	Q	少子化に伴い、児童生徒が減少する中で、地域の身近な学校の空き教室を備蓄庫として活用できないか。
	A	児童生徒は減少しているが、学校が考える空き教室は必ずしも多くはない。しかし、備蓄品の配置場所と配置数の適正なあり方については、今後も議会として検討していく。

■質疑 □意見 □要望 □その他	Q	江別高校跡地利用の議論はどこまで進んでいるのか。
	A	江別高校跡地の利活用については、これまで議員の一般質問等で取り上げられている。一番の課題としては、市役所本庁舎の建て替えをどうするかということである。当初の想定スケジュールでは、今頃は、市役所本庁舎をどうするのかという一定程度の方向性を示すことができていたと思われる。5年ほど前にも、庁内の専門チームにおいて、3つの具体的な提案が検討された。しかし、東日本大震災後、学校を始めとした他の公共施設の耐震化を優先することとなり、市役所本庁舎の建て替えについての結論はまだ出っていない。一般質問における市長の答弁では、次の総合計画までには本庁舎の問題についての考え方を明らかにしたい旨の答弁がなされていると理解している。

■質疑 □意見 □要望 □その他	Q	市役所横の土地の利用予定は。
	A	市役所新庁舎も考えられるが、現時点では利用方法は決まっていない。

■質疑 □意見 □要望 □その他	Q	市役所裏の高校跡地はイベント等でも使われているが、職員の駐車場としても使われているのか。
	A	イベント等がないときは、市民、職員を問わず、駐車場として開放されている。

■質疑 □意見 □要望 □その他	Q	市役所、市民会館、公民館などの施設がかなり老朽化しているが、安全性を考え、定期的に点検しているのか。
	A	現在多くの公共施設が指定管理者制度によって、民間企業や市民団体の力を活用して管理運営がなされている。その管理計画に基づいて、毎年度、施設の指定管理者や担当所管等によりチェックがなされ施設の安全管理がなされている。しかし、各施設の投書箱等に寄せられる意見もあるようですので、議会としてもそのような意見等も受け止めながら、チェック機能を果たしていきたい。

■質疑 □意見 □要望 □その他	Q	青年センターのリニューアル化は。
	A	昭和47年開設であるが、計画的な修繕を行なながら管理運営をしている。今後のリニューアル化については、今のところ未定である。

■質疑 □意見 □要望 □その他	Q	市の将来ビジョンを把握するには、どの計画を参考すればよいか。
	A	江別市のまちづくりの全体指針としては、平成26年度からスタートした10年間の計画となる「えべつ未来づくりビジョン＜第6次江別市総合計画＞」がある。さらに、国の地方創生の中で、平成27年度から5年間を取り組み期間とする「江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」も策定され、各種の施策が進められている。

■質疑 □意見 □要望 □その他	Q	地方創生について、議員の皆さんはどうのように考えるか。
	A	市では、地方創生の具体として、「江別版生涯活躍のまち構想」を進めている。また、シンポジウムが開催され、市民に向けて周知を始めている。国から、地方創生交付金が支出され、それを基に市民が安全・安心・快適に暮らせるように、生涯活躍のまちを実現しようと、市民を含めた有識者会議において具体的な協議が進められている。議会においても、各議員が市民の代表として議論していきたい。

■質疑 □意見 □要望 □その他	Q	人口減少への取り組みとして、最も力を入れていることは。
	A	平成27年度から、「江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、5年間で「しごと」をつくり、その「しごと」が「ひと」を呼ぶような、新しい人の流れを作り出す交流人口増加策などを進めることにしている。

■質疑 □意見 □要望 □その他	Q	学校教育（道徳）について、どのように考え、取り組んでいるか。
	A	教育大綱の下、道徳教育にも取り組んでいる。各教科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動など、教育活動全体で道徳感を養い、身に付けられるように取り組んでいる。特に江別第三中学校では、国の指定校として昨年は、全教職員が道徳教育の研究に取り組んでいる。

□質疑 □意見 ■要望 □その他	Q	いじめや差別等が起きないように、児童生徒、教職員、父母などが一丸となって障がい者教育の充実に取り組んでほしい。
	A	障がい者教育については、学校だけでなく、PTAなども学習の機会が増えてきている。それぞれの障がいや特性をお互いに理解し合い、助け合い協力し合えるような教育的な取り組みは学校現場でも行われている。

□質疑 □意見 ■要望 □その他	Q	教育委員会の会議録をもう少しオープン形式にしてほしい。
	A	公開される会議録には定められた形式があるが、要望としてお伝えする。

□質疑 □意見 ■要望 □その他	Q	市民団体として教育長への訪問を年に1回行っているが、ゆっくり話す時間がほしい。
	A	要望としてお伝えする。

■質疑 □意見 □要望 □その他	Q	教育委員会の職員定数が足りていないのでは。
	A	江別市職員定数条例に基づき、適正に配置されていると考える。

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	<p>Q 男女共同参画の担当部署が、今春から生活環境部に変わった理由は。</p>
<input checked="" type="checkbox"/> A	第6次江別市総合計画が前期5年間の3年目となり、自治基本条例の普及啓発を担う事務と「協働の街づくり」を実践する所管を一元化し、執行体制の明確化と事務の効率化を図ったため。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input checked="" type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	<p>Q 小学校から男女共同参画の教育を行うべきでは。</p>
<input checked="" type="checkbox"/> A	すでに各学校で特色ある教育を行っているが、相手を尊重し、お互いの長所や特長を生かした教育にも心がけている。

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	<p>Q 江別市に住民票を置いている市内4大学の学生の実態は。</p>
<input checked="" type="checkbox"/> A	市内4大学の学生数は1万人を超えるが、住民票の実態について正確に把握することはできない。しかしながら、江別市としては一人でも多くの学生に住民票を置いてもらえるよう新学期等の説明会でPRに努めている。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	<p>Q 市内学生には卒業後も江別市で働いてもらいたいが、市内4大学との関わりは。</p>
<input checked="" type="checkbox"/> A	平成27年12月に、学生地域定着推進広域連携協議会が設立され、これにより、学生に地域への愛着を持ってもらい、将来的に地域で定住・活躍してもらえるよう江別市が中心となり市内4大学と8自治体が動き出している。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	<p>Q 議会中継の画質・音声が悪い。改善してほしい。</p>
<input checked="" type="checkbox"/> A	議会単独での回線仕様でないため、現状はご指摘のとおりであるが、今後の議会改革の中で、改善について考えていきたい。

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	<p>Q 空き家対策について。</p>
<input checked="" type="checkbox"/> A	危険な空き家については、関連法に基づき市の権限で取り壊しも可能であるが、様々な面から対策を考えている。このたび、空家対策協議会条例が制定され、対策計画が作成される。

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑	Q	学校のアスベスト対策について。
<input type="checkbox"/> 意見		
<input type="checkbox"/> 要望		
<input type="checkbox"/> その他		

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑	Q	政務活動費について。
<input type="checkbox"/> 意見		
<input type="checkbox"/> 要望		
<input type="checkbox"/> その他		

◎生活福祉常任委員会

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q <p>自治基本条例が生活環境部の所管になったと聞いた。検討委員会で説明があったが、どういった点が違うのか、もう一度詳しく伺いたい。</p>
<input type="checkbox"/>	A <p>今年度は、第6次江別市総合計画が前期5年間の3年目となり、「協働のまちづくり」の具体的な取り組みを強化、加速していくことが求められることから「協働のまちづくり」の理念、市民意識の醸成を狙う自治基本条例に関する事務と、「協働のまちづくり」を実践する自治会や市民活動団体に関する所管を一元化した。</p>

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q <p>医師による出前講座を自治会や老人クラブ、学校等で聞くことが可能なのか。</p>
<input type="checkbox"/>	A <p>市では、多くの出前講座を実施している。各課が窓口となっている医師による出前講座は、保健センターが受付窓口になっている。</p>

<input type="checkbox"/> 質疑 <input checked="" type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q <p>江別第一小学校の放課後児童クラブの教室は大変素晴らしいと聞いたが、他の地域（学校）との差が気になる。</p>
<input type="checkbox"/>	A <p>ご意見として承る。</p>

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q <p>少子高齢化の進展で市の財政基盤が弱くなっていく中で、市民の健康水準向上策と地域で支えあう仕組み作りについて、市議会で共有している現状の市の施策及び今後のビジョンを知りたい。</p>
<input type="checkbox"/>	A <p>財政とのバランスを見ながらではあるが、平均寿命が延びるだけではなく健康寿命を延ばしていくための議論を進めている。健康でいると医療費が抑制される。市からは、健康都市宣言の内容を都度報告を受けている。健康診断の受診率をあげるなど、高齢になっても引きこもらないで地域社会で活躍して頂けるように健康づくりについては、議会でも様々提案している。</p>

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q <p>精神障がい者の就業や交通費減免制度を、身体、知的障がい者と同じようにしてほしい。</p>
<input type="checkbox"/>	A <p>市民からの声を受け止め、国、道の動向を見て江別市議会、行政として何が出来るのか議論していく。現在は道の補助事業で通所時に利用する交通機関の交通費負担額の2分の1を助成している。</p>

<input type="checkbox"/> 質疑	Q	見えない障がい者、弱者のためにヘルプマークやヘルプカードを活用していくことを考えてほしい。
<input type="checkbox"/> 意見		
■要望		
<input type="checkbox"/> その他	A	議会でも議論の経過はある。今後の状況を見ていく。

<input type="checkbox"/> 質疑	Q	公共施設のバリアフリー化についてどう考えるのか。
<input type="checkbox"/> 意見		
<input type="checkbox"/> 要望		
<input type="checkbox"/> その他	A	障がいをお持ちの方が少しでも当たり前の生活が出来るように提案していく。

<input type="checkbox"/> 質疑	Q	江別市自治基本条例検討委員として任命されているが、アンケートを見ると市民が良く認識していないようだ。どのように周知しているのか。
<input type="checkbox"/> 意見		
<input type="checkbox"/> 要望		
<input type="checkbox"/> その他	A	自治基本条例は、今まで企画政策部の所管として総務文教常任委員会で進められてきた。担当の所管替えがあり、知られてない面がある。見直しに向けて周知するよう市に働きかける。

<input type="checkbox"/> 質疑	Q	自主防災会議など市民にやりなさいとある。全部行政に任せるのでなく自分たちもやらなければならない。アンケートを見るとそのような内容だ。
<input type="checkbox"/> 意見		
<input type="checkbox"/> 要望		
<input type="checkbox"/> その他	A	市民協働によって江別のまちを盛り立てていく。周知拡大を進めチェックする。

<input type="checkbox"/> 質疑	Q	高齢者が集まれる住区会館を多く造ってほしい。大麻は3ヶ所ある、野幌は2ヶ所だ。会館を持たない自治会が多くあるので考えてほしい。昨年、自治会長も懇談会で市長に要望している。
<input type="checkbox"/> 意見		
■要望		
<input type="checkbox"/> その他	A	若草、白樺保育園の統合により、よつば保育園が出来た。この施設に会議用のスペースができるので利用できる。自治会館を所有する自治会の運営が厳しくなり、負担について議会で議論になっている。大きな住宅地のあるところでも住区会館が無い。これらは更新・統合になる。高齢者が家から出て集まれる場所、拠点施設など新たに建てることができないなら既存の施設を活用する。他の方法など提案してほしい。

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	今年の議会で市職員、特別職の報酬が5%～10%にアップすることを認めたが、予算が削られる（厳しい財政）中、いいのか。
	A	そのような報告は受けてない。一般職と特別職については、国の人事院勧告に準じ、給与に関しては平均改定率0.2%、期末手当に関しては0.1ヶ月分が増額される予定。江別市は人事委員会がなく、国の人事院勧告に準じてきた経過がある中で12月議会に提案される。予算が削られる中、とのことについて検討を要する。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	年末見舞金の支給について、福祉灯油は江別市の事業であるにもかかわらず、社協に丸投げし、社協の歳末見舞金と一緒にになっている。市の事業なので責任をもってやってほしい。受付や広報など最低限の業務は、市が行うように改めるべきではないか要望する。市民周知の期間が短くなっているが、優れた制度なので出来るだけ多くの人に周知するよう関係部局にも言ってきた。市の広報で大きく周知してほしい。社協や民生委員まかせにしないでほしい。灯油が50円～60円なら良いが、90円や100円になると大変だ。生活保護基準以下の人が対象者で頑張っている。まんまる新聞で周知をすると民間のアパートに住んでいる低所得者の方々が集まる。民生委員さんも仕事を持っていて理解していない人もいる。今年は、締め切り期間が相当短くなった。申し込みは10月17日～11月21日までで短くなった。対象者がもらいやすい制度にしてほしい。福祉除雪はあるが灯油は当該自治会の回覧にもない。
	A	お話の大部分は理解できる。要望として伺う。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input checked="" type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	豊幌地区ですが、救急車到着の時間がかなり短縮された。豊幌でサイレンが鳴っているのに消防に電話をかけても電話応答がないが。
	A	消防車が出動した場合の告知である。火事と思われる救急出動などは電話応答に対応している。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input checked="" type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	街の中では救急車など音が小さく聞こえないので何とかならないか。
	A	最大の音を出し交差点などではスピードダウンしながら走行しているが、車や家、雪などで遮られる。運転者のマナーなどもある。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	免許証更新の時に、救急車の通行にかかる車の停止方法を指導してほしい。
	A	その通りだと思う。市の担当から道の公安委員会に伝わるよう話す。

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	議会関係の傍聴はどのようにすればよいか。
	A	本会議の傍聴は、エレベーターで4階に行き、氏名記載用紙にご記入の上、ご入場ください。本会議は少々形式的な面もあるので、委員会と連動して見ていただかうと大変良いと思われる。委員会は、3階で事務局に申し出ていただければ傍聴できる。

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	待機児童の問題をどのように考えるか。
	A	潜在的待機児童に対し、保育所の統合や小規模保育事業によって受け入れ 児童数を増やすようにしているが、追い付いていない状況だ。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input checked="" type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	保育料が高いと思う。お隣の岩見沢市は出来ているのに、二人目の無料化は難しいのか。 二人目を産む気にならない。
	A	他市の例をそのまま江別市でできるのかの検討が必要だ。少子化対策として重要だと考えるが。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input checked="" type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	介護保険政策について、策定委員会の内容が具体的でなく、政策として形がつくられていない。保険料を決めることを優先して事業所任せである。24時間365日「訪問介護」を行うにあたり、サービスが不足しているが市はどんな役割を果たすのか。介護施策の充実の前に、介護労働者の賃金について市は把握しているのか。企業の問題と思っているが、人は賃金が高い札幌に流れている。往診医が公開されていない、市として整備の1つとして公開してほしい。
	A	意見・要望として伺う。

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	市民の高齢化が進めば医療費が増大し、市の財政にも影響があると思われるが、常任委員会としての取り組みの方針について簡単に伺いたい。
	A	医療費が増えることは、国全体で考えることが必要。そのことで医療が受けられないことがあってはならない。議会では、後期高齢者医療保険料の特例措置継続について国に意見書を提出した。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	高齢者（85歳以上）は家に閉じこもり余り外に出ないので、隣り近所の方々と集まり語り合う場を作つてほしい。地域単位で介護が必要な状態になるのを防ぐには、医療や介護サービスを使わなくとも済むように、バス料金の助成など有効ではないか。
	A	高齢者が地域に出られるよう交通費助成なども有効だと考えるが、財政的なことも含め検討が必要。

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	生活保護費が年間28億円を超えると聞いたがどうするのか。
	A	生活保護費は、最低生活を保障するもので国の制度として実施している。国が保護費の2分の1、道が4分の1、残り4分の1を市が負担する。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input checked="" type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	<p>①地元の高校生が地元で就職できない現状がある。ハローワークのみの斡旋ではだめだ。大麻では大学生が高齢者宅の除雪をしたあと朝食を食べるなど地域ぐるみの活動が活発に行われている。</p> <p>②広報誌の記載間違いがあり、行政に対し市民が不信感を持つてしまう。</p> <p>③85歳以上の高齢者の閉じこもりを地域単位で防ぐことについての検討を。</p> <p>④江別市に住んで良かったと思えるまちにするために、若い人の出生率を上げる努力を。</p> <p>⑤通学路、道路、バス停、歩道、雪山など市民生活の安全安心の確保を。</p> <p>⑥よつば保育園の開園が間に合わず、岩見沢市の保育所に入れている現状。夫婦二人で年収600万円程度では保育料負担が重く、乳幼児医療費助成なども必要だ。</p> <p>⑦お金をかけずに市民の力を活用してはどうか。</p>
	A	<p>①課題として認識している。</p> <p>②ご意見として承る。</p> <p>③ご意見として承る。</p> <p>④子育て支援を強化するよう考えている。</p> <p>⑤より一層の安全安心に努めていく。</p> <p>⑥ご意見として承る。</p> <p>⑦市民参加・市民協働をめざしている。</p>

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	若いお母さんたちが定住してもらうために、子育てサロンへの支援がとても大事だと思う。現在子育てサロンなどで相談を受ける支援センターに職員が配置されていない。今後どのようになるのか。
	A	市内8ヶ所の子育て支援センター（すくすく、もりのこ、どんぐり、よつば、ぽこあぽこなど）に相談員を配置している。

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 認知症の方を市民全員で見守り、助け合う組織について市としてどう考えるのか。
	A 国の制度の充実を求めながら、市独自のサポーターの育成などに取り組んでいる。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 市立病院にどの科にも属さない、受診料が不明な場合など相談できる窓口を置いて欲しい。
	A 総合内科が最初に対応している。窓口で相談可能である。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input checked="" type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 我がまち江別はいい公園が沢山あるのに、遊んでいる子供が少ないので寂しい気がする。
	A 更に魅力ある公園づくりをめざす。

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 一生を自宅でと考えた場合、ドクター、ナースの訪問診療は可能となっていくのか。
	A 現在、市立病院では訪問診療・訪問介護を実施している。

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 人口減少に対して知事が語っている水素産業をどのように考え、取り組もうとしているのか。
	A 道の水素産業に対する動向を見極め検討する。

◎経済建設常任委員会

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	江別市の防災体制は大丈夫か。
	A	危機対策室（総務文教常任委員会）所管。10ヶ年計画で必要な備蓄を進めている。

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	豊幌に住んでいる。断水のとき、広報された時間より遅れて断水になったが、何故か？また、広報された「21時に断水」とは、どのタイミングを指しているのか。
	A	江別市の水道水は、上江別浄水場で浄水したものと、取水場所が恵庭市にある石狩東部広域水道企業団から受水したものの2種類があり、水道管がループしつながっている。貯水施設から距離が長ければ、遅れて断水することも考えられる。「21時に断水」の情報は、浄水場がストップした時間で、ゆめみ野はすぐ断水、条丁目は約30分後と聞いており、タイムラグがある。断水はもう起きない方が良いが、万が一のときは広報が重要であり、広報車のスピーカーを増強するなど、現段階で考えられる最善の対策を講じてきているところである。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	断水時、給水車から支給された給水袋が10Lのもので、とても運ぶのが大変だった。小さい容量の給水袋も用意してほしい。
	A	給水袋については、これまで6Lもあったが、今後、増やすことにしている。平成27年から平成31年にかけて、10Lを23,000袋、6Lを10,000袋、合計33,000袋を準備する予定である。他に20Lのポリタンク（280個）がある。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	排雪を全戸から自治会で集金し行っているが、空き家・空き地が増えている。排雪しない自治会もあると聞き、住民のお金で排雪を行うことについて負担・矛盾を感じる。そのほかに、個々で間口除雪を個人負担で行っているところもある。住んでいる豊幌は雪が多く、市の予算を使った雪対策を切実に望む。
	A	大半の自治会で排雪は行っている。夕張川を挟んで岩見沢寄りの地域は雪が多いため、それに配慮した除雪を行っており、豊幌は雪対策を他地域よりやっていると言える。ただ雪が多いので、大変なのは理解できる。自治会排雪の住民負担分はダンプ代であり、足りない分は市で負担している。さらなる予算については、議会のなかで協議する。

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	新栄団地併設で新設された自治会館が、備品が古く使いにくい。よつば保育園に併設されたと聞いている自治会館の備品は、市の予算なのか。
	A	自治会館の備品については、自治会の所有物なので自治会と相談してほしい。よつば保育園には、地域交流スペースはあるが、自治会館ではない。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input checked="" type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	石狩・北広島は工業、千歳・恵庭は自衛隊が地域経済を支えているが、江別は中小企業が多い。市長から、残っている土地が中途半端だから企業誘致がうまくいかないと聞いたことがあるが、企業誘致がうまくいかない理由は。観光も地味、企業も地味、秘策はないのか。
	A	市が主体的に誘致できる分譲地は限られており、市有地以外の工業用地に関する情報収集も必要である。江別は札幌からアクセスも良く、自然環境にも恵まれた土地柄である。企業誘致も含めて、市民や企業の目に触れる機会を増やしていく取り組みをしているところである。観光については、上期（4月から9月）の観光客数が前年に比べ9.9%増え、74万9千人となり過去最高となった。特に3月に開業した商業施設「エブリ」においては市外から約11万8千人が来場している。今後も市内を周遊するモデルルートを季節ごとに提案し、リピーターを増やすなど、観光協会等と連携して取り組んでいく考えである。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	議会基本条例に書かれている、委員会としての政策提言、調査研究は行っているのか。江別市の強み・弱みは。
	A	委員会としての政策提言とは、現段階として至っていない。ただ共通認識は持っております、議員個々に、あるいは会派で行っている。調査研究については、先進地行政調査を行ない報告書を作成している。強み・弱みに関しては、議員個々の考え方があるので、応援している議員に尋ねてみてほしい。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q	置き雪が不平等である。どうにかならないか。けんかになってしまふ。バス路線の除雪が片道で、すれ違うことができない。自治会の役員とではなく、住民と除雪事業者の話し合いの場を設けてほしい。
	A	バス路線（幹線道路）の除雪については、全て往復除雪を基本としている。住民との話し合いは、平成26年から三者懇談会（住民・除雪事業者・行政）を行っている（4地区）。役員以外の参加も可能とされているので、地元自治会に相談してほしい。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input checked="" type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 江別河川防災ステーションを、道の駅にしてはどうか。
	A 24時間トイレを開けておかないとならないなど、道の駅には国のルールがあり、それに準拠できない。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 排雪スケジュールを、広報えべつに載せてほしい。看板を出さないで排雪していることを見かけるが、改善してほしい。
	A 自治会排雪は、前日の降雪が多いとできない。看板を出しているのは、周知として問題があるため、環境整備事業協同組合に伝えたい。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 江別で若い人が働いてほしい。駅前の工事で市内企業が潤っていない。市内スーパーで市内産農産物が買えるなど地産地消を進めてほしい。
	A 企業誘致に関しては、議員や行政が個々にさまざまなどろにアピールしている。市内発注に関しては、入札条件に「市内に本支店を有する企業」というただし書きを入れているため、100%に近づいている。ただし、市外企業にしかできない工事もあるが、今はあまりそうした工事もない。危機対策の観点からも、何かあったときにすぐ駆け付けられる市内企業は大事である。地産地消に関しては、エブリで江別産のものが多く売られており、また直売所マップも作成している。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 起業相談をしたいが、敷居が高い。気軽な市役所になってほしい。
	A 市では起業家の発掘と育成を通して地域経済の活性化を図るため、江別商工会議所などと連携し起業家支援に取り組んでいる。相談は経済部企業立地課まで（011-381-1087）。平成25年6月から「暮らしの便利帳」を全世帯に配布している。市の業務や、手続き、申請方法のほか、歴史、文化、観光など役立つ情報を掲載しているので、気軽に問い合わせをしてほしい。

<input checked="" type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 王子の貯水池は、地震に耐えられるのか。
	A 市の施設に関しては、長期計画を作成し、耐震化を行っている。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	<p>Q 江北地区と東西野幌地区の農業の位置づけは、どう異なっているか。</p>
	<p>A 農業は、基本的にはそれぞれの農業経営者の考えに基づいて作付けをするもので、多種多様な作物を作っており、そのことが市全体として江別らしい都市型農業の推進につながっている。結果、現状では、江北地区は小麦が多く、野幌地区はブロッコリーが多いようである。</p>

<input type="checkbox"/> 質疑 <input checked="" type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	<p>Q 農業を会社組織にするようにしてみては。</p>
	<p>A 農業経営に関しては、国の「食料・農業・農村基本法」において、家族農業経営の活性化を図るとともに、農業経営の法人化を推進するために、必要な施策を講ずると定めている。農業経営の法人化については、国の政策課題のうちで、各都道府県において法人化の支援体制を整備していく方針を示している。江別市においては、農業生産法人を立ち上げている方もおり、また、家族経営を選択している方もいて、多様な経営が行われている。それぞれの農業者の視点に立った形での農業振興を図る支援をしている。</p>

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	<p>Q 農家の休耕地の活用をしてほしい。</p>
	<p>A 農地の権利調整や有効的な活用など、農地を守る組織として、市の行政委員会に農業委員会がある。委員会としては、休耕地について、基本的には「農地」として守っていくという姿勢・立場である。具体的にその農地をその地域の中で、活用していくために担い手がないかなどの調整をする。その他「農地以外」として有効利用する「転用」などについても相談していくが、この場合の最終的な判断は北海道になる。</p>

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	<p>Q 都市と農村の交流センターは、交通アクセスはどう考えているのか。</p>
	<p>A 基本的には、自家用車だが、大きなイベントがある場合の送迎については、指定管理者や主催者との連携で検討していく予定である。</p>

<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	<p>Q 空き家の活用などの支援をしてほしい。</p>
	<p>A これまで、危険な空き家については個別に対応をしており、利活用については、大麻地区において住みかえ支援などをしてきた。国において、「空家等対策の推進に関する特別措置法」が平成26年に制定されたことで、今後法律に基づいて、市として空家等対策計画を協議会で作成し対策を講じていく予定である。</p>

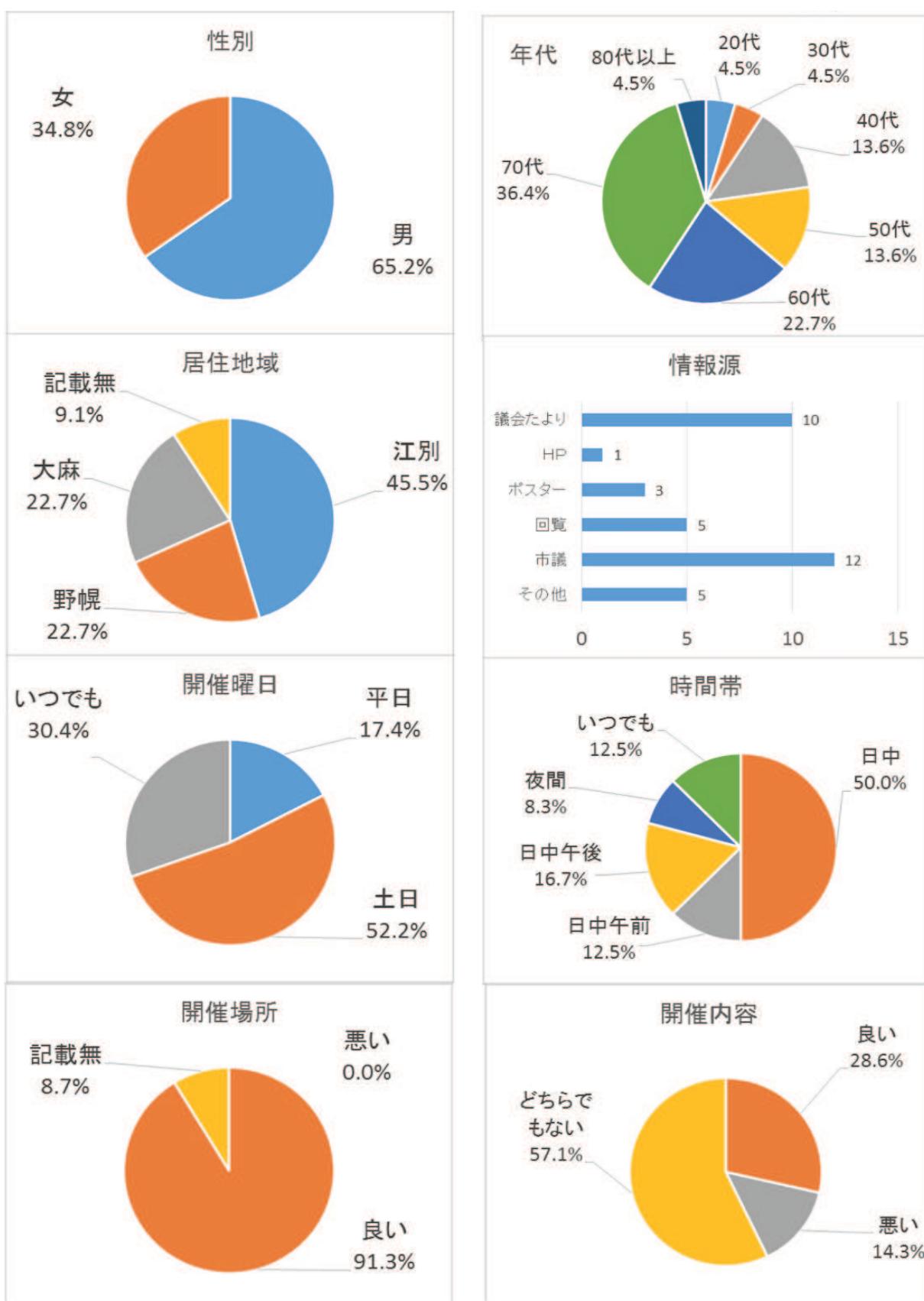
<input type="checkbox"/> 質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input checked="" type="checkbox"/>要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 顔づくり事業は、江別と大麻も考えてほしい。江別駅前を活性化してほしい。
	A 江別の顔づくり事業は、平成7年度に策定した江別市新総合計画への位置付け以来、検討を重ね、江別市都心地区整備基本計画として、平成18年6月20日付で、連続立体交差事業、土地区画整理事業、街路事業について都市計画を決定したものである。野幌地区を都心地区として位置付けたことには、まちづくり上の背景があり、地理的にも江別市の中心に位置し、近年、商業・業務施設の集積が進んでいる野幌駅を中心としたものである。大麻地区と江別地区においても、これまでそれぞれの特性を生かした計画が作られ実施してきた。今後も人口減少と少子高齢化という構造的課題に対応しながらまちづくりを進めいくことが必要と認識している。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input checked="" type="checkbox"/>意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 江別の顔づくり事業の中で野幌駅付近の鉄東線が分断されて不便だ。
	A 現在、野幌駅南口駅前広場を整備している（平成30年度完成予定）。鉄東線は平成30年度の3月まで通行できるが、それ以降には鉄東線部分の工事が始まるため、代替として鉄東線より一本南側の野幌駅南通りへの切り替えを予定している。今後も広報などで、周知していく。

<input type="checkbox"/> 質疑 <input checked="" type="checkbox"/>意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 子育て世代の住宅取得に関する給付は、対象を広げるべきでは。また、レンガを使った住宅への給付があるといいのでは。
	A 平成28年度の事業で住宅取得支援事業を行った。募集期間が終了して、予算額5,000万円に対して、86.6%の応募があり、合計162世帯、579人で補助申請額は4,330万円となった。各補助別の結果の中で、子育て世代支援として、多子世帯住宅取得補助は59世帯、254人の申請額であり、1,180万円の交付決定をしたところである。レンガを使った住宅への補助については、平成9年から平成13年まで、住宅資金貸付金事業の中にレンガ使用住宅への融資があったと聞いている。

<input checked="" type="checkbox"/>質疑 <input type="checkbox"/> 意見 <input type="checkbox"/> 要望 <input type="checkbox"/> その他	Q 下水道改修に伴う悪臭は、仕方ないものなのか。
	A 下水道の改修については、市が行う本管の改修と個人住宅内の排水設備工事がある。市が行う本管の改修については、基本的に管の中は常に流れている事と、改修時も悪臭が出ないように対応している。他に原因があることも考えられるため、下水道施設課維持管理係までお問い合わせを（011-385-4988）。詳しくは、「私たちの水道」をご覧ください（平成28年1月に全戸配布）。個人住宅の排水設備に関しては、個人での対応となる。

IV 参加者アンケートの結果



性別	年代	住まい	自由記述
女	70	野幌	ワークショップ形式でやったのは意見が言いやすくて良かったと思うがテーマを理解して書くまでに至らなかったのが残念であった
男	80	大麻	参加者の意見を語る時間をもう少し多く作っては如何？
女	60	無	
男	30	野幌	意見に対しての回答が食い違っていたり、かみ合っていない部分が多く見えます。また回答に時間を気にしていて、「これでよろしいでしょうか？」と押し進めていると思います。事前にアンケートで意見の応募などをして受け答えを考えて頂きたい。また、ひじを付けたまま話す腕組みをした姿勢など姿勢が悪い方が多かつた。議員としてシャンとしてやって欲しい。
男	31	無	部屋をワークショップ形式で分けてしまったことで、該当の委員会だと思ったら違う委員会なので具体的に回答されていない所も見受けられたので、部屋を分けず、全員が聞こえるようにされた方が良いと思うことと他の方もその方の意見を聞くことが出来、参加者も互いに意見交換がしやすいのではないかと感じた。1つの部屋にまとめるによる意見交換の時間が長くなってしまう点は要検討。参加する方の年代も高い年齢の方が多く、10代、20代、30代と若い世代がもっと参加できるように告知や取り組みをされた上で、そういう参加者が増えれば良いと思いました。
男	50	大麻	3つの分科会に分けると、1つでの時間が不足するように思えた。
男	60	大麻	時間が短く意見が取り上げられない。関心のある委員会で長時間話したい。
男	60	野幌	かなり忙しかった。ゆっくり話す感じの時間があるといい。
女	40	江別	
男	70	江別	ゆっくり、特定課題で
女	70	江別	ワークショップというはじめての取り組みでしたが、出席した者としてそれを理解するのはとても難問でした。
男	70	江別	企画は良かったと思う。時間が少なかつた。
男	70	野幌	会議の進交、司会、全体の状況を見て進めていくべきだ。前回の教訓があまり生かされていないような気がします
男	70	大麻	

女	60	大麻	・直接市民の声を聞く、今回の企画とても大事だと思います。・保育園として学校の空き教室は利用できませんか？　・DVに対応する病院の○○科など作って頂きたい　・空家は市で持ち主と交渉して下さって低価格で借りる事が出来ると良いと思います
男	20	野幌	開催ひんどを増やしてほしい　開催時間を延ばしてほしい　関心のあるテーマの話し合いに参加できる形にしてほしい　市民が求めているのは「結果」プロセスも大事だと思うが結果として示してほしい　「見える化」して示してほしい
女	60	江別	こんな感じになると思わなかつた。意見を文書で出させるのであれば、前もって知らせてほしかつた。参加者も事前に準備します。テーマを見つけるのに良いやり方だと思いますが、短い時間で書くのはむずかしい。議員さんたちもせっかくの交流の場なのにやり方を工夫してください。切りすてゴメンです。ありえない。
男	70	無	
女	70	江別	時間が短いあまり市議の方との話し合いが少ない
男	50	江別	一人当たりの説明時間を定めては？　各委員会の活動状況を事前に配布しては？　この取組はとても秀れていると思う。回数増を検討しては？　若い人が参加しやすいようにしたいですね。答弁が総花的、画一的かな～？と思いました。ある委員会の場で（委員会として）提案・提言していないとの発言あった。また、独自で調査をしておらず、それは会派、又は個別の議員の活動とのことであったが、委員会としての活動に疑問あつた
男	40	江別	同じ人間ばかり話したりしてスムーズにいっていない　時間を1人3分と決めて行わないと不満である。　批判大会になりがちなので、留意すべきである。
男	40	江別	少人数で部屋に分けて話できたのがよかったです。
女	50	江別	

※アンケートの記述は、原文のまま記載しております